

議事概要

件名	ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略会議 分野別検討会	作成課	企画部 政策企画課
検討会の 名称・ 日時・場所	<p>1 第1回国際化・交流推進分野検討会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 5月10日(木) 15時～16時30分 ・場所 鹿児島市役所本館 特別会議室 <p>2 第1回アジアからの誘致促進分野検討会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 5月9日(水) 13時30分～15時 ・場所 鹿児島市役所東別館 1101会議室 <p>3 第1回地域産業の海外展開促進分野検討会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 5月14日(月) 15時30分～17時 ・場所 鹿児島市役所東別館 1101会議室 		
出席者	ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略会議委員及び庁内関係課 ※各検討会の構成及び出席状況は別紙のとおり		
会次第	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1)基本方針と主な取組について</p> <p>(2)重点プロジェクトについて</p> <p>(3)重点ターゲットについて ※国際化・交流推進分野検討会を除く</p> <p>(4)その他</p> <p>3 閉会</p>		
主な 内容等	<p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この戦略をつくる意義は、地理的・歴史的に一番近いアジアをどう日常化していくかということが根底にあり、主軸がアジアということは貫くべき。 ・例えばアジア青少年芸術祭を核にした「アジアウィーク」など、新規だけでなく、既存の取組の組み合わせや再構成で発信力を高めることが重要。 ・留学生を鹿児島に残す取組は大切であり、インバウンド、アウトバウンドの両方の観点から、事業者が留学生を採用していく仕組みを作っていくことは重要。 ・10年先、20年先という視点が大切であり、そのためには小・中学校を中心として、子どもたちにアジアを感じてもらえる仕組みづくりも必要。 ・本市にとって人口減少による経済の急速な衰退が一番の課題ではないかと考えるので、もっと経済に絞った戦略を練るのも有効ではないか。 ・ナポリ祭のように民間も一緒になってフェスタのようなものを開催すると、市民レベルまで交流が深化するのではないか。 ・鹿児島からの輸出を考えるとときには、輸出のしやすさとその国の物価の2つがポイントであり、その点では、競争は激しいがシンガポールと香港はいずれの点からもターゲットになりうるのではないか。 		

分野別検討会の構成及び第1回検討会の出席状況

検討会名	戦略会議委員 ※敬称略		庁内関係課
	所属・役職	氏名	所属・役職
① 国際化・交流 推進分野検 討会	鹿児島国際大学 経済学部 教授	康上 賢淑	広報戦略室長
	鹿児島大学法文学部 教授	山本 一哉	国際交流課長
	公益財団法人鹿児島市 国際交流財団 理事	門田 晶子	交通政策課長
	株式会社南日本放送 代表取締役社長	中村 耕治	教育委員会管理部 総務課長
	公募市民	小橋 鈴音	学校教育課長 【代理出席：学校教育課主幹】
② アジアから の誘致促進 分野検討会	城山観光株式会社 常務取締役	玉川 恵	広報戦略室長
	公益財団法人鹿児島観光コ ンベンション協会広報宣伝 委員会委員長	原 啓之	観光プロモーション課長
	公益社団法人鹿児島青年会 議所 副理事長	山ノ内 元治 【欠席】	観光振興課長
	鹿児島県PR・観光戦略部長	川野 敏彦	産業創出課長 【代理出席：産業創出係長】
	公募市民	ポーベリ 奈津子	雇用推進課長
③ 地域産業の 海外展開促 進分野検討 会	日本ガス株式会社 代表取締役社長	津曲 貞利	産業政策課長
	株式会社西原商会 代表取締役社長	西原 一将	産業創出課長
	株式会社鹿児島銀行地域支 援部国際ビジネス推進室長	久保 敏也	産業支援課長
	日本貿易振興機構(ジェト ロ)鹿児島貿易情報センター 所長	永盛 明洋	農政総務課長
	公募市民	佐藤 広明	生産流通課長
			魚類市場長

※座長：企画部長

※事務局：政策企画課